

イチジク白紋羽病

英名 : White root rot

病原 : *Rosellinia necatrix* Prillieux (子のう菌類)



根部の症状



被害樹の症状

生態と防除

発症部位 : 根部、葉

発生の経過 : 1. 伝染源 … 土壌。
2. 発生消長 … 結果枝の伸びが悪くなり、下段から黄変落葉する。根部表面には白色菌糸が見られる。イチジクの外、ナシ、モモ、ブドウなど多くの果樹で発病する。

発生しやすい条件 : 前作の植物残渣があるとそこで増殖し、感染源となる。

防除 : 被害樹を根部まで丁寧に除去し、汚染土壌を取り除く。イチジク栽培をしばらく中断し、土壌消毒を行う。